

校長のつぶやき II

校長室便り 第17号

令和2年7月1日 山内

○3年生進学希望保護者説明会 ―多くの方にご来校いただきました―

6月29日(月)30日(火)夕方に進学に関する3年生保護者説明会を開催いたしました。20名近い保護者の方々に出席いただきました。新型コロナウイルスの影響で進学に関する様々な制度に変更が予想されますが、本校3学年と進路担当者から説明させていただきました。就職等につきましては今月末の3者面談時に説明させていただきます。

進学と言えば、今年から「センター試験」に代わって行われる「共通テスト」がコロナ禍による学習の遅れに対応するために、第1日程(1月16日、17日)の他に校長が認めた場合に選択できる第2日程(1月30日、31日)を行うことが昨日大学入試センターから発表されました。この救済処置はあくまでコロナ禍における学習の遅れに配慮するものでありますが、現実的ではないと思います。まず、第2日程で受験した場合、各大学の個別試験(通称国公立の2次試験)までの日程が短くなります。第1日程を見て対策をとってから第2日程に臨むというような「戦略家」も出てくることも予想されますが、そうなると公平性が保てなくなります。第1に旧センター試験同様に「追試験」は本試験よりも絶対的に難化されますので、こちらも現実的ではないと思います。コロナ禍で予備校にも行けなかった浪人生には適応されません。たった2週間でコロナ禍への配慮と言えるかという根本的問題もあります。説明会でもお話ししましたとおり、今年の進学のスタートは、総合型選抜(旧A0型入試)で、出願開始は9月15日です。共通テストの出願は9月28日から10月8日までです。各大学は今月中に個別試験の詳細を決定するはずですので希望の岩高生は注視してください。

○中学校訪問 ―すべて回ってきました―

本日で20校近くある岩高生の母校をすべて回ってきました。多くの中学校の校長先生方から岩高への好印象をいただけてきました。ご対応いただきました校長先生方に感謝いたします。これからは岩高の先生方も各中学校を訪問する予定です。

○定期考査中 ―前日の好対照の報告―

定期考査が始まりました。各学年にとって大事な考査ですが、特に3年生は進路に直結です。しっかり取り組んでください。昨日6月30日に好対照の報告を受けました。まずは良い報告から。図書館の尾崎とし子先生からの報告では、考査数日前から図書館で試験勉強する岩高生が数多く見受けられたそうです。しかもマナーが素晴らしかったということです。一方、生徒指導部長の矢内先生からは、傘の盗難があったという信じられないような報告。岩出山交番にもご協力いただき、担任の先生が有備館駅で見つけてくれました。犯人を捜すようなことはしませんので、心当たりの岩高生がいたなら、名乗り出てください。せっかく中学校訪問でも校長先生方から岩高は落ち着いてきていると評価いただいたのに、このような犯罪行為は許されるものではありません。

○大崎地区総文祭も中止 ―県総文祭に引き続き―

昨年は岩高が宮城県全体のまとめ役として、総文祭の仕事をいたしました。様々な方々から岩高の先生方や生徒の献身的な働きぶりを評価していただき、私は大変誇りに思いました。今年はこの地区は10月8日・9日の両日、大崎だけの担当だったのですが、本日付で通知があり、中止となりました。総体が中止になりましたので、この決定も仕方ありません。運動部にも同じ事が言えますが、大会やコンクールがなくとも、皆さんのこれまでの取り組みが色あせることはありません。目標を定め、3年生の文化部の皆さんは最後までやりきってください。岩高の先生方は結果ではなく取り組む過程、姿勢をたたえます。